

1. 件名：「日本原燃(株)の設工認申請に係るヒアリング(再処理施設(2-60)、廃棄物管理施設(35)、MOX燃料加工施設(2-27))」
2. 日時：令和5年6月2日(金) 13時30分～15時30分
3. 場所：原子力規制庁 10階会議室(TV会議により実施)
4. 出席者
原子力規制庁
原子力規制部
核燃料施設審査部門
(原子力規制部新基準適合性審査チーム)
古作企画調査官、大岡主任安全審査官、岸野主任安全審査官、田尻主任安全審査官、羽場崎主任安全審査官、藤原主任安全審査官、小野安全審査官、上出安全審査官、武田安全審査官、山口係員、横山原子力規制専門員
日本原燃株式会社
決得 執行役員 再処理・MOX設工認総括副責任者 他2名
関西電力株式会社
原子力事業本部 プラント・保全技術グループマネジャー 他1名

5. 要旨

- (1) 日本原燃株式会社(以下「日本原燃」という。)からの令和5年5月31日及び6月1日の提出資料に基づき、以下の事項について確認を行った。
 - ・今後の進め方
 - ・再処理施設、MOX施設、廃棄物管理施設の設工認申請に係る6月審査会合の説明骨子
- (2) 日本原燃から、主に、以下のとおり対応する旨回答があった。
 - ・当面の設工認申請の進め方としては、各論点の対処方針や見通しについて認識が共有できるように整理して次回ヒアリング以降は説明する。
 - ・構造設計等を説明する上での設備分類の考え方については、構造設計と対応する条文を分類ごとに明確にしたうえで説明する。その際、これら設備分類のうち先行して説明する分類について関連条文での説明事項との関係も踏まえて整理する。
 - ・審査会合に向けて、これまでの問題点を明確にし、改善の方向性を今後の

ヒアリングにおいて項目ごとに明確にしていく。

6. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

7. その他

なし

参考

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000120.html
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000121.html
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000122.html
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000123.html
- ・ 日本原燃株式会社 高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センター 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から特定廃棄物管理施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000124.html

- ・ 日本原燃株式会社 MOX 燃料工場 規制法令及び通達に係る文書（令和5年2月28日）
「日本原燃(株)から再処理事業所 MOX 燃料加工施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/FAB/180000242.html
- ・ 日本原燃株式会社 MOX 燃料工場 規制法令及び通達に係る文書（令和5年2月28日）
「日本原燃(株)から再処理事業所 MOX 燃料加工施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/FAB/180000243.html
- ・ 令和5年5月31日
「日本原燃(株)再処理施設、MOX 施設、廃棄物管理施設の設工認申請に関する資料提出」
- ・ 令和5年6月1日
「日本原燃(株)再処理施設、MOX 施設、廃棄物管理施設の設工認申請に関する資料提出」

時間	自動文字起こし結果
00:00:00	お願いします。
00:00:02	6を開始しました。
00:00:07	ただいまから、日本原燃とのヒアリングを開始します。本日のヒアリングは、令和4年12月26日に申請があった、再処理施設及び廃棄物管理施設、
00:00:18	令和5年2月28日申請があったMOX燃料加工施設について、5月31日及び6月1日の提出資料をもとにヒアリングを行うものになります。
00:00:30	規制庁側から出席者は本庁から立ち入り、
00:00:34	尾野。
00:00:35	山口横山。
00:00:38	上VXから、古作。
00:00:42	紙で、
00:00:43	浜崎、岸野、竹田、大賀、藤原、以上となります。
00:00:51	それでは日本原燃から出席者の紹介と、議題の構成、説明範囲、達成目標を説明してください。
00:01:01	はい。日本原燃事務局の中浜です。
00:01:04	日本連盟側の出席者紹介いたします。
00:01:08	Steering チームより、決得今村。
00:01:13	石原。
00:01:15	関電さんの野本様。
00:01:18	石黒様。
00:01:20	あと、事務局、MOX 及び再処理の事務局、あと耐震メンバーそろってございます。
00:01:28	本日は、今後の進め方、審査会合資料での説明骨子、以上二つを中心に確認いただきたいと思います。
00:01:39	それでは、今後の進め方から説明に代えさせていただきます。
00:01:48	はい。日本原燃一緒でございます。ヘッドマーク。5月31日に提出をさせていただきました今後の進め方これは前回の5月25日、やらさせていただいたヒアリングでのやりとりを踏まえて、
00:02:05	詰め方のそれぞれの項目についてブラッシュアップをしたというものになります。

00:02:12	前回の5月25日のヒアリングでのやりとりでの大きな宿題事項と 思っていますのは、まずは、
00:02:20	MOXで提示をした設計説明分類、これを最初に廃棄物も含めてまず ちゃんと全体図を出すことということ。
00:02:30	あとは、共通12の議論に入る前に片付けなきゃいけない前提条件の ものがあるのであれば、それをどういうスケジュール感で、何を片付けて いくべきなのを示すことと、
00:02:43	ということだったMOXね、まず閉じ込めで、
00:02:47	ということ。
00:02:48	それにはやりますというときにステップ1ステップ2と分けて提示をし ましたが、このステップ1、まず何を確認していくべきだと思っている のか、その目的を明確にすること。
00:02:58	というようなことがありました。そういったことを踏まえて、整理を採 用させていただいたということになります。
00:03:09	文章を、
00:03:11	つらつら書いたものがありますがすでに30日だし、いますので細かい ルールを一つ一つ言いません。大きく考えたのは、
00:03:19	右下3ページに書いてある流れを
00:03:23	大きな経営流れとして整理をしましたということ。
00:03:29	あとはステップも、第1弾第2弾第3弾ということで、第1弾でやるこ と、第2弾でやること第3弾であることこれについては、
00:03:40	ページ09と、
00:03:43	6ページから設計説明分類、6ページにボックスの設計説明分類。
00:03:48	9ページから11ページまでは再処理の設計説明古井。
00:03:54	牛2ページが廃棄物管理施設の設計説明分類等、こういうものを置いた 上で、種条文が何か関連する条文が何か、それが、
00:04:05	複数重複することによって全部での反映をどこでやるのが最も合理的 なのかということも念頭にしながら、
00:04:15	第1弾第2弾第3弾の進め方を再度計上させていただいたということ でございます。
00:04:23	ただし、右下3ページでいう第2弾の青井四角の一番最初にあります部 分、この昇給12をやる前に何をやらないといけないかという前提の整 理の部分の、

00:04:37	何をと、何を、どの資料でというところがまだ具体化できていないというのが前回の宿題からもまだできていない部分だと思ってます。
00:04:46	重大事故については、従来、十時 17 を使うということも前提に置きながらもそこで何を明確にするかというところについては、
00:04:56	ページでいきますと、
00:05:02	右下 2 ページの⑭番のところに、36 条起きて基軸とした製品の設計方針のベースを頭分類分解して整理をしていくのかと。
00:05:13	いう話をまたし共通 12 例資料 23 の組み立ての分類学の話の整理をしないといけないということと、
00:05:20	DV 等合わせて評価をするということで、第 1 回的にこういった所の構成も含めて考えたものについて衛生として何を明確にしておかないと、
00:05:31	DB とのジョイントができないのかというところの整理を、97 というパーツを使いながらやっていきたいというのが思いではありますがここを具体的にどうやっていくのか、いつ資料を出すのかっていうところがまだ、
00:05:44	細部に渡って、具体化できてないという認識でございます。これについては引き続き整理をさせていただこうと思っており、過激が 1 点ございます。これを引き続き整理をさせていただこうと思ってます。
00:05:56	はい。
00:05:57	あとは前回、議論をさせていただいて、おっしゃる通りな部分がやはり出てきたところは、
00:06:04	例えば 4 ページで資料、共通ルールを作る際に、関係条文を並べていくとですね、
00:06:11	これはどういう分類をやってもそうなるのかもしれませんが、関係条文がラップする部分があるというのが明らかにしました。
00:06:22	その上でこれをどの段階でレベルに反映すべきかということを、
00:06:27	まずは整理をしたのが 4。
00:06:30	4 ページの部分 MOX 法令、恐縮でございますが、やっております。
00:06:36	ここで言う、右上に書いてある関係条文のうち下線を実線と破線で分けさせていただきましたが、
00:06:44	下線が引いてあるものや、第一段階と第 3 段階でも、その後 RI を出そうとしたときには、それぞれラップする部分がありますと、

00:06:53	ではそれをねに反映するのを第1弾でやったんではやはり、うまく、全体がキャッチアップできないというものについては、第3段まで待つて、
00:07:04	定例の反映が必要だという認識でございます。
00:07:07	こういったことをスケジュールとの関係でしっかり説明していくことが必要だと思っておりますが、まずどういうものがラップするかというファクトを並べた状態になっております。
00:07:18	実際どういうラップが具体的にあるかについては、来週水曜日にヒアリングをさせていただきますが、教育手順の中に入れた。
00:07:27	55ページ以降に表が、基本設計方針の条文を縦軸に設定説明文の横軸にしたもので、基本設計をしていただいて、どこがラップするのかと。
00:07:38	いう表をつけさしていただいてございます。
00:07:40	実際はこういうのを見ながら、ラップすることによってどういう影響があるかというのを考えながら、この分類は作らせていただいたということでございます。
00:07:50	再処理においても同じようなものを作らなければいけないという認識が、とりながら、まずけどまだ準備ができていないという状態でございます。
00:07:58	そういったものを準備しないと、この19ページ以降の分類額もですねこれが本当に正しいのかどうかというのが、議論ができる状態ではないのかなというふうに思っております。
00:08:09	はい。
00:08:10	実際の第処理の分類はですね、現状を考えたのが、はい。
00:08:15	Vの分類はですね、ベントを考えた時から21ページに並んでおります。細かい話で受けたと説明します。
00:08:25	ここは、
00:08:29	わかっていますチームとB1からBさんのチーム。
00:08:34	B4のチームという。大きくは三つのカテゴリで、
00:08:38	整理をしたいと思っております。
00:08:40	ただし、
00:08:42	その例のチームというのが、今11ページ、9ページからある、
00:08:48	私9ページというのが、
00:08:50	のチーム。

00:08:51	を一緒に考えているグルーピングになります。
00:08:55	10 ページのものが、
00:08:57	10 ページ側ですね 11 ページの重大事故防衛のチームという整理です。
00:09:03	10 ページの 9 番が、B1 から B さんのチーム。
00:09:08	順番が B4 のチームということで、全体の整理ができないかということで考えています。
00:09:15	ただし、悩みどころがまだ当然あってですね。
00:09:19	10 ページの 9 番のところには、だけで、ビーチから B さんだけではなくて、
00:09:25	A のチームも一部入っています。
00:09:29	レンジを挙げますと、
00:09:31	冷却塔を移設したものであったり、おかせ出たの追加要求をしたもの、こういったものが 9 番に入っていたりして、先ほどの概念をまず整理したときに、どういう分類を果たしていいのかっていう議論を、
00:09:46	ちゃんとできるようなネタをそろえて、共通中に入る前に、
00:09:50	代取としては定義が必要だと思っております。現状こういう考えを議論しながら、定義をしているという状況でございます。
00:09:59	こういうのも、先ほどの 3 ページにあった、青い枠の中で他の低位アンプにやっておかないと、共通に入るには助かりたいんだというところでは思っているということでございます。
00:10:13	はい。
00:10:14	あとは、資料として整理をしたのは、
00:10:20	もうちょっとお言葉にをしなきゃいけないのは、右下 3 ページで第 1 第 2 第 3 回てます。
00:10:26	本当に三つに分けられるのかということについては、第 3 弾は残り物尾田伊吹金田間がありましてこれを具体的に実行可能な範囲で、
00:10:37	分類をするもの、これを、
00:10:40	がまだ必要だということも現状認識でございまして、本城は 12 で残ったものというか半月とまとめたものが今第 3 弾に全部入っているという状態でございます。
00:10:51	はい。
00:10:53	というのが、現状の整理の今後の進め方のイメージでございます。
00:10:59	はい。

00:11:01	できてないところがいっぱいしゃべりましたが現状こういうところで整理をしてきたということでもまずはH進め方の説明を終わります。
00:11:10	Sネットの終わり。
00:11:16	規制庁横山です。それでは規制庁側から当該資料について確認事項がありましたらお願いします。
00:11:28	規制庁の田尻です。とりあえずなんですけどできてないところ言われたんですけど残ってる課題部分がわかってるなら資料の時点でそういうのって書けないですかね何か。
00:11:40	書いてないなと思ってるところがあつた口頭補足を所々されたような気はするんですけど、何か資料としてそこがすごくわかりづらい気はしてるんですけど、今のっていうのは、資料提出後に別に検討されたわけじゃないですよ。
00:11:55	はい、稲毛以上でございます。はい。資料提示時点でわかっているの で、受けるというのはおっしゃる通りだと思います。はい。
00:12:05	はい。規制庁谷です。全体の流れ書いた上で終わってるのところ終わってないところはっきりさしていかないと、何か認識合わないまま先に進んで実はできてなかったみたいのよくない気はしているので、
00:12:16	とりあえず今現状として、またステップ1に関してはこれやっていこうという形で資料を提示して来週話に越田今週蟹江大臣ですねごめんなさい、来週からヒアリングしようっていうのはわかりつつ、
00:12:28	ステップ2以降に関してはあまり性の話とかも含めて、その全体でやるものも含めてだけ整理しきれないものが、まだ
00:12:34	おりますよね。
00:12:35	でもいいですか。
00:12:36	つまりステップ2は、第2弾です。
00:12:40	はい、二本木西尾でございます。はい。おっしゃっていただいた上で、ステップ1を第1弾を進めるにあたって、資料をた後は単純に提出をさせていただいて、
00:12:51	6月7日にヒアリングを一発でやらせていただこうと思ってます。この第1弾の流れをどうしていくかっていうところについては、整理をし、詰めて、すぐ経理がある程度できたので、
00:13:03	資料提示でヒアリングをさせていただこうと思ってますが、何だか正しく、どう進め計画、何々があるかがまだ、

00:13:12	きれてないところがあると思ってます。
00:13:15	規制庁の田尻です。ちょっと来週以降のヒアリングをどう進めるかにも少し絡むので確認しておきたいんですが、MOX でまずステップ1とかステップ2でやるのは認識してと。
00:13:26	やるのも認識。
00:13:28	けど、もっと市の整理を最初にちゃんと適用できること。
00:13:32	ルーターをつかざるをえないような内容が所々あるような気がしてるんで、
00:13:37	電話、
00:13:37	命名される予定であります。
00:13:39	大南。
00:13:40	あれでしたっけ。
00:13:43	はい。いうネシアでございます。やらなければいけないと思っていることをまず言います。第1弾のステップ1なりステップ2の話をするときに、
00:13:53	再処理のこれはどうやって書くつもりかって言うことが話ができないと。
00:13:57	今、第1弾第2弾と進めていく意味がないと思ってますので、そういうことが必要だっていうまず認識でいます。
00:14:05	あとはそれができるのかっていうところについては、それができるように今作業だったり、事実関係の整理だったり進めているというところでございます。
00:14:14	はい、規制庁谷井です。今言っていた通り MOX の場合だと、言葉がよくないかもしれんけど最悪力技でできてしまうところがあるような気がしていて、
00:14:26	これ最初見てできるのかとか、再処理なんか増えてまとめようとしてるのっていうのが少しわからないところが、
00:14:32	いて、来週、
00:14:34	田仲まで行かないですけどあるなと思っているので、そういった面についても話をつけないといけないかなと。
00:14:40	今の説明で、準備はされているということ、まではわかったので、助教わかりました。
00:14:53	規制庁の藤原です。

00:14:56	今の話、もともと説明にもありましたけど、SA の部分がまだ具体化できてないっていう話があってまだ課題が残っているという認識っていうことは理解できたんですけど、
00:15:08	それをじゃあ具体化できるのっていつ頃かっていうめどは立ってるんでしょうか。
00:15:14	はい。名倉西原でございますこれももう消して、
00:15:19	はい。いろいろありきで一つ一つ積み上げなければいけないと思っておりますが、まとめていかないといけないという方針はもう示してまして、どういうふうにやりたいかということは、
00:15:32	作業方には示していますので、これを具体化するのに、
00:15:37	それでそんな時間かかるとは思ってないんですけどいつも大体、私のイメージの掛ける2ぐらい掛ける3ぐらいの時間がかかるので、
00:15:46	これも遅れて、今、7月中旬にこういったSA絡みも含めて共通事業の前提条件を、説明し終わるというつもりで言っています。
00:15:56	7月10分までに終わるとなったらどう、どこのタイミングで始めなきゃいけないかっていうところについては、6月中旬から下旬にかけて、その話をスタートしないと、
00:16:06	とても1月には共通上位のフラグを立て回すとは言えないと、いうふうに思っています。
00:16:16	規制庁の藤原です。基本的に同じ認識ではあるものの、その6月の中旬ぐらいにはっていう話である。
00:16:26	んだけれどもその具体が示されてなくて、そのめどがっていったところを具体的に今お伝えいただけなかったところで少し心配をしています。実際に、
00:16:38	技術ありきじゃないっていう話もされながらもう1様、3ページのところで先ほど言葉にもありましたけど7月中旬完了目標って書かれていて目標を掲げるのはいいかと思うんですけども、
00:16:49	ピンと積み上げていって、説明で、
00:16:54	別途積み上げてきて書ける状況にして欲しいと思っていますので、今後具体、いつ示されるのかというのを含めてご連絡いただけたら御説明またいただけたらと思っています。以上です。
00:17:04	はい。人間熱傷でございます。はい。そこがまさしく前回宿題をいただいたところだと思っていますので、

00:17:12	さらに具体化して、どういった資料を、どういった情報を入れて、いつまでにお出しをして、ヒアリングにつくのかというところなんかやるつもりで、共通順位に渡すのかと。
00:17:24	いうところ。
00:17:26	これもまた前回も約束したやろっていう話になるかも示す来週の進め方のヒアリングまでには資料を出して、ご説明できるようにさせていただきますかと思ってます。
00:17:46	規制庁横山です。土岐出張規制庁から他にありますか。
00:17:54	でしょうか。規制庁の岡です。ちょっと先ほどの田尻とのやりとりの関係で、
00:18:00	あと 10 ページ目で今回説明された再処理の
00:18:04	項目 9 とか 10 に全部寄せましたっていう話が、やっぱり、こちらとしてもどういうふうに整理したのかっていうのは聞かなきゃいけないところなんですけど、来週の共通 12 のところで、
00:18:15	そこそういう説明もされるというそういう理解でよろしいでしょうか。
00:18:20	はい。入園者でございます。まずしないといけないという認識のもとに共通 0 の本文の中にこの分類を入れさせていただきました。なぜこうなったのかも。
00:18:31	その時には説明をさせていただかないといけないっていうのが、なぜこれがいいと思ったのかですね、困った結果だけを説明してもらって我々がどう考えたかのプロセスを、
00:18:41	説明をさせていただこうと思ってました。
00:18:43	はい。規制庁勝記載されてるのはわかったんですが、やはりその考え方と、ちゃんとヒアリングで聞きたいと思い
00:18:50	ますのでよろしくお願いします。以上です。
00:18:57	成長カミテです。
00:19:00	ページ目で話を聞けばいいのかな
00:19:04	耐震なんですけど、
00:19:07	どう進めていくかっていう話で、
00:19:10	特に資料 2 をどうするかっていうところは、以前はその耐震は耐震でちょっと話をしましょうかと言いつつ、それが流れ、
00:19:21	て今ここに来てるんですけど、来週水曜に一応ヒアリングを予定してますけどその中に、耐震における話も含めて、

00:19:31	やっぴしぽおうという、いうことなんですかね。
00:19:36	はい。日本への印象でございます。はい。まず、ご質問に対する答えとしてはそう考えてますということでございます。はい。そのつもりで、
00:19:47	7 ページのところの※書きでステップ 1 で、共通 12 としての枠組みを決める。
00:19:54	ステップ 2 に引き渡すために必要な部分ってのが何かというところで、まさしくおっしゃっていただいてる耐震の部分は、整理をしておかないといけないという認識でございました。
00:20:08	はい、規制庁亀井さん。とりあえずはわかりました。もう
00:20:12	合わせて話をするということで、そのつもりで準備をしております。はい。以上です。
00:20:27	規制庁横山です。規制庁から他にありますでしょうか。
00:20:34	規制庁の谷です。ちょっと 1 点、考え方聞いておきたいんですけど、今回進める方の資料の後ろのところについてきたようなやつって、途中途中話も出ましたけど、何か一つ 12 ってどう整理してっかに絡むような話も、
00:20:47	はいるんですけど、
00:20:49	これはとりあえず進め方を資料で、こういった考え方に今進めてますよっていう紹介で、具体に関しては、今後の進め方のヒアリングでやるというよりは、共通 12 とかでやっていこうと思ってる。
00:21:02	はい。2 番目に車でございます。はい。具体の話を通通中入れと思ってますとはいえ、ボリュームに進めていくかって話をするときにですね前回もいろいろとご意見いただきました。
00:21:14	こういうものがないと、どういうステップが必要で、どういうものが池辺であってっていうのが、
00:21:21	おっしゃっていただいた通りだと思っんでお話ができないので今日、この今後の進め方につけさせていただきます。岩井中日がおっしゃっていただいたように共通要因の中で議論ができればというふうに思ってございます。
00:21:34	はい規制庁通りじゃ終わりましたねと、共通中にこれ意識ついてないやつもいたような気がするので、今日東条がヒアリング時はこれも横に置きながらヒアリングで確認できると思ってもいいですかね。
00:21:46	はい、二本木西様でございますはい。そうですね。

00:21:51	分類しかできなくて関連条文との紐づけみたいのが書いてないとか、いろんなのは確かに共通 12 の中で書ききれてないところありますので、というところはこの資料を横にいきながら、
00:22:04	という形でやらせていただければと思います。
00:22:07	はい規制庁という状況はわかりました。
00:22:15	と古作です。最初に田尻から話のあった、
00:22:22	口頭説明になっちゃっているようなところがなぜ書けないのかということにも繋がるんですけど。
00:22:29	何、今回、共通中にも出された中で、何でこんなに文章書いてんだろっていうのも疑問なんですよ。
00:22:40	説明されたように 3 ページ。
00:22:44	の進め方というのが、どういう考えなのかっていうのがわかる。
00:22:50	文章が 1 ページのところを書いてあればいいのであって、
00:22:55	その中、その中でどう考えているかとかっていうのは共通中に見ればいいと。
00:23:01	ということだと思うんですけど。
00:23:04	そういうそのポイントを整理するっていうのは何でできないんですかね。
00:23:17	はい。兩名根井瀬谷でございます。はい。
00:23:22	おっしゃっていただくとかご指摘をいただくと、おっしゃる通りと毎回言って、じゃあ何でできないんだっていうところに必ず繋がるんですけども。
00:23:32	あったときの考えとしては、共通 2 っていうのも当然、私も作る上に乗って、
00:23:41	方針示してやっているんで、このぐらいは共通順位でやればいいでしょうと。
00:23:46	いうところはおっしゃっているのだと思います。そういうのも含めて全体として何らかカバーしなきゃいけないなという思いが強過ぎて、かつ、その結果なんですかね、下半分的というか論点が散らばって、
00:24:00	骨格が見えないという結果になっていると思いますこれ
00:24:05	私の物の示し方の弱点な気もしますが、
00:24:09	改善をしていきたいと思います。今回おっしゃっていただいて詰め方と進めばいいのは、1 ページの前半部分があればですね、大きな枠組みを

	入れて、細かい分類の話とか考え方は9と12でやればいいのかというのは、おっしゃっていただいている通りだと思います。はい。
00:24:28	はい。
00:24:30	大作です。
00:24:32	石原さんの弱点というのは
00:24:37	これまでいろいろと話をしてて、
00:24:40	清市川の意識が高いということかなとは思いますが、Steering チームは1人じゃないので、
00:24:51	皆さんと話していく中で結局こういうことだよなとかっていう話をしてるんだと思うんですけど。
00:24:59	今日参加されている Steering チームの方で、
00:25:04	そのあたりどういうふうにごこれ勧誘し、話をしたのかっていうのを説明してもらえますか。
00:25:12	はい。関西電力、石堂です。
00:25:15	私はですね、共通受理の、
00:25:20	今の、
00:25:22	特に9ページ以降の、この分類について、どうするかといったところの議論には、自分なりにかなり入り込んで、
00:25:32	やったっていうつもりです、そんな中で、私もちょっと設備のことを知らないまでもですね、この分類に移るときの考え方、
00:25:44	衛藤。
00:25:45	先ほど石原さんの方からも話があったと思うんですけど、
00:25:49	この共通12の、この分類の結果、
00:25:53	をですね、見てるという形をとると。
00:25:57	なぜこの分類になるのかなというところが、おそらく規制庁さんの方で、
00:26:03	大きな疑問になるのではないかとということで、少しでもですね、この考え方、
00:26:09	になるところの考え方というのは多分戦略の一部にもなるんだと思うんですけど、それを少しでも言語化できないかというふうに私の方から提案する形でですね。
00:26:21	少しでもちょっと文字にして事前に理解を深めていただけるのではないかとということで、この5ページのところとか、

00:26:30	この8ページのところとかは、一緒に文章を作っていたところでございますので、ちょっと三分的になってしまったというふうにおっしゃっておっしゃられると確かにその通りかなと思っておりますが、
00:26:44	石原さんの弱点だけじゃなくてですね、これは一応私もしっかり読み込んだ中で、出したものですので、何ていうか、お医者さん1人で、衛藤。
00:26:56	作成したというものでは
00:26:58	決してありませんのでその点だけちょっとお伝えしたいなというふうに思います。以上です。
00:27:05	古作です。今の石黒さんの説明だと、
00:27:12	後のその分類の話Cで言われたんですが、その部分は
00:27:19	糸賀須佐、適切かなと思いつつですね、文章はちょっと置いておいて、それ以前にまずどう進むのかという全体像っていう意味では4ページまでのところが大事でして、
00:27:37	Sっていうと文章で言えば一、二ページになるんですけど、ここは、
00:27:46	これでじゃあ石黒さん認識できました。
00:27:56	関西電力の石黒です。
00:28:01	認識できたかということと、同義かもしれませんが、この資料に基づいて、
00:28:10	私の言葉で、次の整然と生かせるかと。
00:28:14	いう問いに関しては、
00:28:17	おそらく石原さんのように話すのはまだできないかなというふうに思っております。
00:28:25	共通中につきましては、私なりに業務に参加して中身も、こういった構成かっていうのは、漠としては理解はしているんですけども、
00:28:37	再処理の
00:28:41	方を見ていくにあたって、
00:28:44	どこがポイントとして押さえておかないといけないかといったところのですね、相場感といいますか。
00:28:54	全体像といったところが、
00:28:57	すいません勉強だと言われてしまえばそれまでなんですけれども、
00:29:01	そこまでちょっと把握しきれなくてですね、それを念頭にした説明というのはちょっと難しいかなとで、この文章だけ読んでもですね、

00:29:12	いけますか、おそらく教えたいことかなと思うんですけど、細かく書いてるところと、
00:29:19	この
00:29:21	いわゆるこっちって載ってるところっていうのが混在しているの。
00:29:26	どっかがあって、
00:29:29	ちょっと理解が難しくなっちゃってる原因じゃないかなというふうには思っておりますので、
00:29:35	これでできてるかというふうに言われると、少しちょっと利子も出てきてますとちょっと言いづらい部分もあるかなというふうには思います。以上です。
00:29:43	誰かあればします。
00:29:54	日本原燃今村です。
00:29:57	私のお考え活動とかもですね大体石黒と同じ、今話してくれたのと同じ中身になります。で、我々の議論の中で、やはり最初リーの話は、都合に非常に設備、
00:30:13	数も多くて、多岐にわたるので、前のですね、前段のヒアリングでも、全体像を一度土俵に乗せてというようなお話もあったので、
00:30:25	なるべく運航を全体像を見せる形で、それも含めて、今後の進め方を
00:30:34	ご説明していこうという形でですね、いろいろ考えた結果こうなってしまったんだけど、逆に膨らまし過ぎ、いろいろ考え方がこうなってしまったんですけども、
00:30:45	少し細かく書き過ぎたりとかですね、そういう部分でわかりにくくなってしまったところはあるのかなと思ってですね、今、少し反省しているところです。以上です。
00:30:57	お酒ですありがとうございます。
00:31:00	言われたですね、全体像支えるように追記した結果っていうふうに言われたんですけど、そこさえ書いてあればよくて、細かいところいらない。
00:31:13	ですよ。
00:31:15	もう共通中に出してるんだから、
00:31:17	ということなので、その全体像って言ったり、前回の宿題っていったものについては、宿題とし、

00:31:27	で書いてあるところ或いは書ききれてないところということになっちゃって、その議論がしにくい資料になっていると。
00:31:35	ということなんですね。
00:31:38	なので、
00:31:41	課題はその前回ノー。
00:31:43	ヒアリングでの振り返りとして社内でも作られているということです、
00:31:49	そういったところがポイントとして
00:31:55	わかる資料、西井で社内でしかないという、チーム内で議論をし、それが端的に、石原さんだけではなく石黒さん今村さんも、
00:32:08	骨格としては説明ができると。
00:32:12	いう資料にさせていただきたいんですね。少なくともこの今後の進め方のヒアリングの資料としてはそのレベルでいいんです。
00:32:22	ということで次回のものはよく考えて提示をいただければというふうに思います。
00:32:32	ここまでは、石原さんいいですか。
00:32:37	はい、柳下でございますはい。ありがとうございます。認識をしました。はい。
00:32:44	はい。補足です。それでその全体像ということなんですけど、3ページ。
00:32:52	ていうとですね、
00:32:55	と第2弾能最初の前提整理というところが大事だという話があり、まだ十分にそこが練れてないと。
00:33:05	いうお話でしたけど、
00:33:07	先ほど今村さんが言われたように、
00:33:11	ここ何をすべきなのかということを考えるにあたり、課題をちゃんと認識をすると。
00:33:19	いうことがやっぱりないといけないんだろうなと思うんですね。
00:33:25	そうした時2、
00:33:27	そのあたりどう進めてってるんですかっていうのがよくわからないんですけど。
00:33:33	現状、

00:33:35	説明いただけないですかね。石黒さんがいいのか山村さんがいいのかわかんないんですけど。
00:33:44	はい。関西電力の石黒です。すみませんこちらの3ページのところの枠で書かれている竜巻に関して、
00:33:53	就労が竜巻関係、担当するという、竜巻で私が発言してる方でもその認識をお持ちだと思うんですけども竜巻についてちょっとお話をさせていただきたいと思っております。
00:34:04	すみません認識という意味ではですね、本日、竜巻についてどのような
00:34:14	説明をですね、限定整理として、するべきと思ってるのかっていったものを紙面で書けばよかったんですけども、資料提出にちょっと間に合ってなくてですね、その点、
00:34:26	書いてないということを書いてないということも含めてちょっと申し訳なかったんですけども。
00:34:31	一応現状はですね、これ前提整理というのにやさしいかどうか、なんですけど、前回のヒアリングで古作さんがおっしゃっていただいたように、
00:34:41	一部、設備の対策に絡むようなものですね、
00:34:47	NRAさんとの審査の中でまたその絵姿が変わるようでしたら、後戻りするような話でもありますので、ここで我々、私の方で考えていたのはですね、
00:34:59	竜巻の、設計を一部ちょっと変更する必要があるかなと思われるもののうちですね、高久伴うクラスでもありますので、一旦ですね、移行するもの。
00:35:12	チラーを一部ですね、すでに2月3月の審査会合で議論しているものを中心に、設計の考え方で一部変えたものがこういったものがありますといったところの説明をさせていただこうかなというふうに考えておりました。
00:35:26	具体的な論点については、
00:35:29	次回のですね、
00:35:32	ヒアリングの進め方の中で、項目を挙げてお話をさせていただこうかなというふうに考えておりました今回ちょっとその辺を触れることがなくてですね申し訳なかったと思います。
00:35:43	以上です。
00:35:47	古作です。ちょっと、

00:35:51	説明が局所になっちゃった気もするんですけど、
00:35:55	全体的に、
00:36:00	課題を押さえて第1弾をやる時に再処理でも大丈夫だよねっていうようなところのレスポンスをしていくという、
00:36:12	こと等、第2弾に向けてやることっていうのがあって、私が第2弾のその前提整理というところで、
00:36:22	質問をしたから、
00:36:26	その公社側だ形の話になったということかなと。
00:36:31	思うんですけど。
00:36:32	それで言うと、第2弾の重大事故溢水竜巻と言ってるのは、
00:36:42	その特徴があって第1弾でやるものとは違う趣旨のものを入れなきゃいけないからそれについての対応方針とかを整理をするっていう、
00:36:55	意味合いなんでしたっけ。
00:36:57	はい。弓削西田でございます。はい。そういうところもかけてなくて恐縮でございます。おっしゃっていただいているように最初の第2弾の共通12を始めるためには、課題としてクリアにしなければいけないので大きく二つのブロックに分かれていると思ってまして、
00:37:13	一つ目が、この第1弾の共通中にもMOXをサンプルにしてやるという時に、最初を書く場合どうなのかという時整理が本当にできるのかっていうところを、
00:37:25	ちゃんと整理をしとかなきゃいけないっていう課題が一体、一つのパートだと思ってます。
00:37:31	もう一つのパーツが、すでに共通にを先に始めて竜巻とかですね、あとは共通12の整理をするために特徴的に片付けておかないと、共通要因の資料に資料3を作る2、
00:37:44	これじゃつくれんやろという前提になるような条件が決まってないものっていうので、今挙げているのが二つ目のパートだと思ってますそれが大事だなとこの青いブロックに書いてあるものです。
00:37:54	それで二つ大きくポイントがあるとは認識しながらもう片一方しか書いてないっていうのが現状だと思ってます。
00:38:04	はい。近くです。そうしましたら話二つ分けていきたいと思うんですけど、せっかく先ほど石黒さんが竜巻での、

00:38:17	状況をお話いただいたところなので、素行をについて確認をしておく と。
00:38:26	確かにこれまでヒアリングなり会合なりで話をしている論点もあると、 ということなので、その辺りでの対応状況を、
00:38:38	説明、説明をすると、いうことは確かに大事かなと。
00:38:43	いう気がするのでそれを聞いておけば、見直した版での共通12って いうのは比較的さらっと読める。
00:38:52	ということになるかと思ったんですけどそういう意味合いでいいですか ね。
00:39:01	浅井電力の石黒です。
00:39:03	そうですねただおっしゃる通り、まずスパイエスというふうにお答えし ますが、ただすべてを事前についていうわけにはいかないと思うので、共 通12の中で、見えてくるものも当然あるとは思いますが、
00:39:17	審査会合で等ですね、議論に上がったものについては、共通順位で すっと入るような形にはしたいなというふうに考えております。以上で す。
00:39:28	はい。補足ですわかりました。幾つか追加工事というのか、
00:39:36	修正を図っていくということもあるんでしょうから、そういった取り組 み状況とかを説明をしておいてもらった方が認識があるのかなと思うので よろしくお願いします。
00:39:49	関西電力石黒です。かしこまりました。
00:39:52	はい。補足です。で、溢水の方は、前回のヒアリングにおいてこれま でのヒアリングでのコメントを、
00:40:02	のうち、別紙1なりという全体、前段で整理をしておくべきこととい うところの対応を図りながらと。
00:40:11	ということだったと思うので
00:40:15	その点はここに書いてある意図はわかるかなってさらに重大事故との関 係っていうのもあったんで、その辺りを整理をしてとは思いますが、 それ以外に何かありました。
00:40:32	はい。日本原燃志田でございます。はいおっしゃっていただいた通りの ものでございます。伊勢については、前回今までもらってるコメントゼ ロでの別紙1も含めて、

00:40:43	反映すべき事項ってのはちゃんと整理をしておかないといけないという入口の話があると。
00:40:48	意識とあと、
00:40:50	それについては先ほどお話しした溢水との関係で前段整理をしないといけないものと、そのものが共通中に入るとき今身震い技師てますが、
00:41:01	36条をキックにしてどう整理をしていくのかというところの、
00:41:06	問題点がないのかというところの洗い出しを事例にしておかないと、共通中に入ったときに、テーマ2は説明が果たせるということになるんじゃないかなと思って1回送ってました。
00:41:19	はい。補足です。わかりました。それで言うと、手話SAの方で、その時に一睡もにらみながら睨む時には、
00:41:31	これまでのコメント対応もしていくということで理解をしました。
00:41:36	で、今言われたところからするとですねすぐ対话来週の共通12のヒアリングでということではありましたけど、
00:41:47	今日だと11ページですか。
00:41:51	いえ、重大事故尾上分類について屋内と可搬常設等、屋内外と可搬常設と。
00:41:59	ということでの4分類と言う古藤なんですけど、
00:42:08	もう一つ視点としてあるのは、
00:42:12	10、
00:42:14	重大事故対処の何に対応するのかわで外的要因なのか、内的要因なのかということが、
00:42:24	あって、そのあたりは意識しておかないと説明事項が根本的に違うぞということが、
00:42:32	ありますから、もうそこは
00:42:34	考えておいて欲しいですし、そこが大本さん、先ほどの溢水との関係でも、
00:42:44	繋がってくると、ということだと思いますので整理をしといてくださいと。
00:42:51	いうところですけどそっか、そういった話はあれですかね、来週というものもありますけど、この第2弾の
00:43:02	前提整理っていうところで、具体話していくっていう感じですか。

00:43:06	はい。乳井西田でございます。はい。思ってたのはその部分については、恐縮ですけど第2弾の一番最初のボックスの中でやろうというふうに考えてました。
00:43:15	そこがまた敷く共通事例36条の基本設計方針規定にして分類をして変えていくと。
00:43:24	資料3も含めて示したときに、
00:43:28	次になっていて説明する方が、設計としての成立性が説明できるというもの等、個別に分けて、それぞれの条件設定のもとに設計を具体化していく方が、
00:43:40	説明としてわかりやすい。ここに具体化していく方が、説明というのをちゃんと資料に予算でどう示すのかってのを考えた上でこの分類額に反映すべきだになってというのが今、現状認識でございます
00:43:54	青いボックスの方でやりたかったということでございます。
00:43:57	はい、古作です。それで言うと、あれですかね、第1弾のステップ1である程度その資料23というところの具体イメージができ、こういうふうな作業をすればいいなというのが、
00:44:10	理解できたところで、
00:44:15	ようやく第2弾のその部分がしっかりと話ができるっていう感じなんですかね。
00:44:20	はい。二本木一緒でございますはい。私が思ってたのはおっしゃっていただいてる通りじゃないかなと思ってました。資料2で、
00:44:28	同じ基本設計方針で部署にぶら下がる設計説明ぶりがどうやって、全体がイメージがされて、かつ、そこに同じものに並ぶものかどう違ってくるのかっていうのを資料2でどう明示するのか。
00:44:41	資料3に来たときに設計と評価みたいな組み合わせるところをどうやって展開をして比木対応していくのかっていうのを、あとその関係する。
00:44:51	設計方針同士のリンクの飛ばし方ですねっていうのも含めて、一度こういう形になりますよっていう前提を置いて話をした方がいいんじゃないかなと思ってました。
00:45:05	はい、古作です。わかりました。
00:45:08	じゃあそこら辺の認識とかもまた次回の時に再確認をできればいいかなと思います。
00:45:17	それで

00:45:21	先ほど2点といったところのもう
00:45:24	1.0、第1弾でボックス中心にやる際に、再処理を
00:45:32	の展開というのも認識してというところの再処理の状況。
00:45:39	をどう、
00:45:42	やっていけばそういう展開
00:45:46	問題ないかっていう確認ができるかということについての現状の対応状況を教えてください。
00:45:59	はい、弓削西様でございますはい。田尻さんから、
00:46:05	危惧していただいた通りだと思ってまして。
00:46:09	資料2の中での特に
00:46:14	いろんなものを押し込みました10ページいる防護対象設備等と言っているものでこれも再処理の場合は変更なしの条文が絡んできたりかつ改造と解説したものがこの変更なしと言っているものの設計を説明しないといけないと。
00:46:30	それが変わってないということも含めて説明しないといけないという、錯綜する部分があるのでここ果たしてどうやって、
00:46:38	こちら側で説明をうまくできるかというところは、この防護対象設備等といったようなものをターゲットにして資料に資料3のサンプルをですねある程度作って、
00:46:50	こういうふうに整理をしていくんだという絵姿を作ってから多分あの議論だと思ってます。この作業は着手はしてますただイメージが今できてるかっていうと、
00:47:01	来週話すって言ったこと独自はしてるんですけど、今、かなり厳しい状況にはなってます。まだできてないっていう状況ですね。はい。
00:47:12	古作です。それが問題っていうとちょっと表現悪いな。それができてないと、先ほどの田尻ノーコメント。
00:47:23	藤。
00:47:24	に対して、ここの対応がとれなくなってまたやり直しになったりっていうことになると思うんですね。なので、どういうことまでやる必要があるかっていうのを明確にするような議論ができる。
00:47:41	ようにした方がいいと思うんです。回答を持ってくるというよりは、
00:47:47	それこそ進め方費や悩みで行っていただいても構いませんし、

00:47:52	実情がわからないと何もこちらとしての対策もとれないのでその点を、 次回は考えて欲しいなと思います。で、
00:48:02	今日の10ページで言うのですね、この10ページを、私自身は本当に有り得ないと思ってて、
00:48:09	主条文がなしです。
00:48:11	で、
00:48:13	何の説明する資料作るんですかと。
00:48:16	いうので、何の意味もないんですよ。
00:48:20	先ほど言われたその改造がありましてとかっていうんだったらその改造は何のためにやるんですかっていうのが主条文だと思ってたんですけど、なんでバーになっちゃうんですか。
00:48:35	はい。二本木梨生でございます。はい。まさしくそこは、経緯の中でのポイントだと思ってます。改造したり、あと、今回で審査会合資料にも書きました
00:48:48	耐震でいけば、Ssが変わりましたよね。それに対して設計するして評価をするとまた形の中で評価を見せていくと、言ったらそういったものは、
00:48:58	耐震が摺動部になるでしょうと。
00:49:04	冷却塔の場合は竜巻を規定にして移設をしましたけど1桑田島であれば、冷却塔から見れば、閉じ込めが条文ですし、これを
00:49:16	委員きっかけと。
00:49:18	考えなきゃいけない設計のメールを張ってるものっていうのをどう整理していくかっていうところでも、どっちかで整理して持田常務が多分決まるだろうと。
00:49:26	いうところで、それで中に入っているのパーツを受ければ、
00:49:30	資料が出てくると思ってます。これが本当はこの市場分をいろいろ並べてこういった車上部になるものが全部合わさってここに入ってますっていう、
00:49:40	明記し方っていうのも一つはあるべきかなと思いつつも、全部をまとめてきた結果として市場がよくわからなくなってるっていう場合にしてしまったところがまた一つの示し方としては失敗かなと。
00:49:53	いうふうには認識をしております。はい。
00:49:56	はい、古作です。まさにそうだろうなと思うんです。

00:50:05	ちゃんと種条文を考えて、
00:50:11	案件ごとに市場分同じのものなんだ、幾つも並べる必要はないわけだし 条文が同じであれば、ある程度グループで一つにして説明をして、
00:50:21	経緯はこういうのでそれぞれ違いますけどってというのは、枝葉で言えば いいということはあると思うんで、
00:50:28	その点ではちゃんと分解して、主条文を踏まえた、
00:50:37	分類の整理というのを見せていただきたいと思います。
00:50:42	その点で言えば MOX の方は 6 ページで、一通り種条文が入っていて、 対応がされるということなので比較的理解ができる。
00:50:55	状況かと思います。
00:50:59	等をし、
00:51:03	詳細はまた来週ってということだと思うので、あまり
00:51:08	僕は突っ込みませんが、
00:51:12	そういった関係からは再処理はもうワンステップ、整理をしていくと、 どうい話をしていかなきゃいけないかと。
00:51:21	ということがわかってきて、認識合わせの議論ができるんじゃない。
00:51:28	し、
00:51:29	それで言うと、最初の説明のときに、AB アンリツ BIII ビフォーとの分 類を基礎にと言われたんですけど、
00:51:40	と言いつつ、先ほどの 10 ページのところにも入ってましてとかってい うところがあってですね。
00:51:49	前もお話しましたが、あまりこの分類 2、A はここ、B 案はここか かっていうのでは、
00:51:56	変な縛りがかかっちゃうって無理があると思ってるんです。
00:52:00	先ほども話あったように BIIII には、耐震が B 特に B は B は耐震があり ますし、BII であればああいう理想いろんなものがあり得ると。
00:52:12	ということでその中には、包含して説明できるものもあると。
00:52:17	ということなので、
00:52:21	そういう概念よりは純粋に先ほどの市場分何かということで整理してい ただいた方がいいかなというふうに思ってますがいかがですか。
00:52:33	はい。日本原燃志田でございます。はい。おっしゃっていただいている ことが念頭に、整理を進めたいと思います。
00:52:42	一つは、

00:52:44	これが利息になるかどうかといういろいろな視点で当然考えなきゃいけないと思ってまして、中処分を決めて関連条文、をつけながら条文ごとメッシュを分けた時には当然この9番が、
00:52:57	いろいろ数が増えてブレイクされる。ただ関連条文として見れば何回も重複してまた出てくる。
00:53:04	ことにならんかなというのもあって、これがどのぐらいの数で分かれているのが、説明の後でわかりってのが、説明できなければ意味がないのでメッシュが幾ら細かなの。
00:53:17	賄っても意味がないんでしょうけど、どこまでぐらいが相場感的にいいのかっていうのも考えながらやりたいなとは思ってましたがおっしゃっていただいている通り、資料がないとですね何をメインに当たって説明するのってところはっきりしないところもあって、
00:53:30	設計の説明の軸が決まらないうと、また何やってんだかよくわからないということになるのでそういったことがないように整理を進めていきたいと思います。はい。
00:53:41	はい、古作です。てそれで言うんですけどね、9ページ開いていただくと、
00:53:47	例で言うんですけどね、ページ1と、を中心にと言ってるからこうなっちゃうんですけど、第8条の竜巻に対して説明するものはこれですというふうに見ると、
00:54:00	これだけでいいのかよっていうふうに思っちゃうんですよ。
00:54:04	その辺りは通ってます。
00:54:10	はい。日本原燃石原でございます。おっしゃっていただいたように竜巻、竜巻には当然
00:54:19	基本設計部署においても第1章第2章があって第2章に出てくる設備だけを見て、この一番、2番に放り込んでいる状況です。
00:54:29	当然竜巻と説明しなきゃいけない設計の対応については、第1章の共通の場でも出てくるものがあるって、これは今、9番とか10番に入っていると。
00:54:40	竜巻見ると、今三つ四つに分解されてる形になっているというところは本当に説明として正しいのかというところかと思えます。そういうところを見ながら、

00:54:51	市場分に見たときに、どういう説明の仕方は結局、基本設計方針切り売りするのかっていうところにもなるのでそれが全体がわからんやろっていうところにも陥る可能性もある。
00:55:02	いうことも考えながら分類をし、決め決めていかなきゃいけないと思ってます。
00:55:08	はい、古作ですまさに、何で今節話をしたかっていうと9番10番に隠れているからだよなと思ってるからなんですけど。
00:55:16	そこをですね、9番10番に入っているものは、今の竜巻以外にも説明する必要があると思っていてっていうことだろうなとは思うんですけど。
00:55:27	その機器機器どの条文の変更点が一番ポイントなのかと。
00:55:34	いうことを、
00:55:36	イメージして欲しいんです。で、今私が申し上げたように9ページを見たときに、
00:55:44	この条文の説明としてこういうふうになってれば納得感あるねというふうになって欲しいんですね。
00:55:53	重複するので、また、
00:55:56	正しくはないですけど、この表だけで言うと、竜巻のところの設定
00:56:03	経営説明分類入れてるもの。
00:56:06	の、
00:56:08	について、溢水防護の対策もあってと。
00:56:12	いうことだとするとその溢水防護の対策は関連条文として説明がされていると。
00:56:20	いうことになると思うんですね。そうすると、項目3といったところろう2
00:56:28	ぶら下げるのかどうかと悩ましくなるその第十二条対応の説明として分類これだけでいいのかと。
00:56:35	いうふうにした時に足りなく見えるというようなことが出てくるかなあと。
00:56:42	思うんですけど。
00:56:44	そういったところの悩みって、
00:56:46	具体的になってたりします。
00:56:51	はい。日本原燃石原でございます。おっしゃっていただいたようなステップを踏みながらやってきたのは事実なんですけど、

00:57:01	途中でですね、
00:57:05	規制庁さんから言わせると思考が停止したという方が正しいんですかね、防護対象設備はっていう主語は、
00:57:12	ある程度同じ分類同じ設備に対して同じ手法を使う的デザイン方針が展開されているので、この人たちは、あるグループでまとめて説明した方が、
00:57:22	説明しやすいのではないかという思考に走った結果、この路線に来ているので、その一步手前のところをもう1回こってですね、話をみんなで議論して何が悩ましいのかっていうところをやらないといかんかなと。
00:57:37	思っていました。はい。
00:57:40	はい、古作です。そうしましたらそれを放った状態で、
00:57:46	AIIの断面でその話をするかというのをまた進め方として説明をするようにしてください。
00:57:54	大本ですね、そもそも関連条文をまとめて説明しますというコンセプトで始めている以上、そういう重複は当然あり得るんですけど、どこの方を、
00:58:07	に寄せますということを明確にしてあればですね、こういう表の辺りで、他についてはこっちの条文の方で整理がされてますよと。
00:58:17	というようなことを付記するだけでも十分に理解ができるので、そういう工夫をしていただければというふうに思っています。
00:58:26	はい。日本原燃石原でございます。はい。承知いたしましたありがとうございます。ありがとうございます。
00:58:31	もう1掘り深掘りして、お話をさせていただけるように、準備をさせていただきます。はい。
00:58:39	はい。補足です。そうするとどこを中心にするかっていうのがやっぱり大事になるので、そういうの議論ができればということ考えています。
00:58:50	それ言って、
00:58:52	3ページに戻っていただいて、
00:58:59	3ページですね。
00:59:01	00資料の関係についても説明がされたんですけど、
00:59:11	第1弾はステップ2が終わったところで一色ができるようにしますということで理解をします。で、第2弾もう共通12をやってからにしますと、

00:59:22	ということなので同じことかなと思うんですけど、第3弾は逆向きになってるんですけどこれは何ですか。
00:59:31	はい、新美上西屋でございます。これすいません、00への反映確認ってのをさらに右側に書かないといけないところ私がすっ飛ばしたので、どちらかというと、第3弾の前に書いてある下の資料と書いてあるのは、
00:59:45	第2段の一番頭に書いてるボックスとあまり意味が変わらなくてですね競艇場による前に、第1回であまりやっていないような条文の別紙1をですね、まず前段でやらないといけないという意味で、
00:59:57	頭に書きました。はい。
01:00:03	はい。補足です。ただですね、
01:00:06	資料提示しなきゃいけないってのはその通りなんですけど、ヒアリングで詰めるのかっていうと、
01:00:13	その必要性はどうなんだろうっていうような気がしてて、そういうのをどう表現していくかだと思ってたんですけど、どういう認識ですか。
01:00:22	はい。宮城西原でございますはい。しちゃっていただいているように
01:00:27	文章でもうまく聞いてないですけど第1回で、当然再処理もMOXもいろんな条文をやっていて、例えば、最初やった条文でMOXでも今回第2回出てくるけど、整理の仕方は変わらないとかですね骨格は同じだというようなものは逆もしかりですけど、
01:00:45	00の整理っていうのを、先にやらなくても共通順位に入ってその中で、市行政教師を示しながらやっていけるんじゃないかというふうに思っているチームもいます。
01:00:57	すそ、それ以外何が要るんだっていう意味でいくと、これは
01:01:04	私のうがった思いかもしれませんが、MOX都計法とかですね、全く第1回で茅野形もなかったもう見え隠れもしなくて他と同じ展開できますとも言いづらい人たち、
01:01:14	先に治療提示をし、確認、共通0での資料の別紙1として他と規則的にも同じようにやってるねっていう確認を1回やっておかないといけないかなっていう思いがあって、書きました。これも、
01:01:30	強度上の中で合わせてやればいいじゃんっていうところは、まず前提として置いてですね、ところはありかなと思いますが、はい。
01:01:39	はい、古作です。それで言うと、そういったことがわかるようにするっていうのは、

01:01:46	ここで大事なことなんですよ。で、まだどれがどの程度のものかっていうところを十分キャッチできてないっていうことのような気はするので、それであれば、進め方としてどの断面で、
01:02:00	このフェーズとしてこの程度はやりたいということ等を説明できるようになるのかということをお話いただきたいと思いますけど。
01:02:10	それは、
01:02:11	来週とか、少しは触れられますか。
01:02:14	はい。両元西田でございますが、それぞれのタームで何を前提として整理をする、それはどんな軽重があつてってところは当然、条文は全部並んでるものはありますんで、
01:02:26	それも踏まえて、明確にさせていただきたいと思います。はい。来週。はい。
01:02:33	はい。補足です。よろしく申し上げます。
01:02:38	あとはですね、
01:02:42	2-2。
01:02:45	等と言っているところがー。
01:02:49	今一井。
01:02:52	とりあえず書きましたっていうだけになって、
01:02:56	よくわからないんですけど、これは、
01:03:01	どうしていくつもりでしょうか3ページで言ってるところの第2弾、第3弾が始まるぐらいのところでしょうか。ようやくこんなイメージでって説明があるってということなのか、進め方冷やでもうちょっとどっかの
01:03:17	ピークで話をさせていただくのかという、
01:03:19	要はいかがでしょうか。
01:03:21	はい、弓削でちゃんとございます田井とりあえず書いた、まさしくおっしゃる通り、やってることはその通りなんですけどあの通り
01:03:29	中左の中でここも事前にですね、明らかにしていけないと、この日が上がらないと思います。共通にどこまで整理しておけばこの中にプリントできるもしくはバットが例えばかっていうのが、
01:03:46	一つのポイントだと思いますので、
01:03:49	ここもう、引き続き、明確にするということを見せていただかないといけないと思ってますので、
01:03:57	はい、やらさせていただきます。

01:04:00	はい。補足です。そういったことを、最初の田尻が言ったようにですね、この資料で表していただくという課題だと思っているところその課題の対処方針と、
01:04:14	いうことを説明をいただければということですので、一通り、
01:04:20	今回提示いただいたところの内容について述べましたから、
01:04:26	次回の進め方冷やの時には、見て、それが、そういうふうを考えてんだなとわかるような、資料で提示いただければと思います。
01:04:36	私から以上です。
01:04:44	規制庁横山です。規制庁側から他にありますでしょうか。
01:04:53	規制庁横山です。すみません。
01:04:55	ごめんなさい、古作です。以上と言いながら、1点忘れまして最後の13ページの、
01:05:03	スケジュールの形になってるものなんですけど、このスケジュールの資料提示と上の3ページなりで言われてたものっていうのが、
01:05:13	直接繋がって見えるものはいいですけど、いまいちよくわからないところも
01:05:22	ほとんど関連するものの資料提示がなくて、16日に共通12の第2弾が出てくるというような、ぐらいしかないんですけど。
01:05:31	これってどうなってるんですか。
01:05:35	はい、宮城磯谷でございます。これ、正直すみませんここ2、3ヶ月蹴るベースよりも本来は定期的に流下スケジュールとしてはからお送りをしてしないといけないお出しをしないといけないものです。
01:05:48	ちょっといろいろと役割分担とかも含めて今9今言ってなくてですね、便宜的に私が参考2として、ここに無理やりつけさせていただいている状況でございます。
01:06:02	非常にこれ大事な作業でかつ、全体が後々のことも含めていろんなパーツが見えないといけないので、こういうものをちゃんとする週間スケジュールとして提示を、別枠でですね、しないといけないという認識あります。
01:06:16	それで、ちょっとは、本来あるべき姿に戻していきたいと思っはいます。はい。
01:06:23	保坂です事務的な連絡なのかこの資料なのかはどうでもいいと、両方とっても何でもいいんですけど、例えばですね、ステップワンで言えば、

01:06:37	9月中旬完了予定と言ってるわけです。
01:06:40	する等、16日っていうのはもう中旬ですよ。ここで資料提示っていうのはこれは、じゃあステップ1じゃなくてステップ2ですかというと、
01:06:51	そうでもないですよ。その前に完了の資料提示ないですね。
01:06:57	はい、新原でございますその辺のリンクも含めてただですね一応すみませんあの中、中なので一応6月いっぱいのもりでございましたが、そういったもののリンクもわかるように、ここに本来であれば
01:07:10	ステップ1のもりの資料なのか、ステップ2のもりなのかってのが明示されないと前とも繋がらないというのはおっしゃる通りだと思いますので、というところを、ちゃんと明確に紐づけをしてお示しをしたいと思います。以上です。
01:07:24	古作です。わかりました。注と中旬があるんですね。
01:07:28	理解しました。
01:07:30	一方で今、ご認識いただいたようなところで関係性をわかる、この資料はどの意味合いなのかと。
01:07:40	していただければと。
01:07:42	思います。
01:07:44	が、それっていうと、ステップ1がー。
01:07:50	ええ。
01:07:52	来週。
01:07:53	キックオフ的なヒアリングをした上で、
01:07:58	再来週ワー、週末に資料提示のみ
01:08:03	で
01:08:04	その次の週にヒアリングをして、
01:08:08	なると。
01:08:10	6月中と言っても、そのヒアリングでけりをつけないと、その次の週の資料提示でセットというわけにもいかないっていうことで、
01:08:19	やっぱり何かスケジュールのイメージが合っていないような気がするんですけど。
01:08:26	はい。日本原燃石田でございます。はい。その辺も自分で帰ったことが前後関係合うように、て棹さすと一番放射ていただいでる20分を出して行って、1週間後と言ったら今度は、

01:08:40	23になりますけど、じゃあもうあと最後出すとするしかないんじゃないかと。
01:08:45	鳥居資料出したらもう6月終わりやろってところがおっしゃる通りだと思うので、そういったところは前と後、合うように整理をしていきたいと思います。
01:08:55	はい、古作ですよろしくお願ひしますで、宗ろう言ったところも、来週のヒアリングでどの程度の状態でありこちらとしての要求がどの程度のものでということの認識がされると。
01:09:10	その後のステップとしてどれステップといけないかな、作業手順にどれだけ必要になるかということもイメージができてくると思いますので、それも含め、来週に進め方冷やで確認ができればと思います。
01:09:24	で、
01:09:27	すいません先ほど以上で行ってきながらもう一つ大きな話なんですけど、
01:09:33	耐震の方について、
01:09:36	これ共通12の話だけでなんかやっちゃいましたけど耐震の方でこの後また話をするのでしたっけ。
01:09:44	はい。良いでしょうとございます。はい。ちょっと認識が合ってるかどうかを、前回の面談のやりとりを聞いている中では前回提示した絶対そうですねあれを、
01:10:00	いわゆるして、話を、というようなことも、意見としてあったかなと思ひながらまだ注意を出せてなくて今日、亀井教諭になっちゃいますけどこの後をやらしていただく必要があるんじゃないかと思ってましたが、0という認識であってました。
01:10:28	すっごくですすいません今質問はあれですか私に対してですかそれとも原燃の第三チームにですか。報告作田にいらっしゃる部門は、はい。
01:10:39	古作です私が
01:10:45	心配になってるといふか、話をしなきゃと思ひていることといふと、今日午前中、10時目途といふことで資料提示、実際には10時前に提示いただきましたけど、
01:10:59	この資料をもって来週火曜日冷やがあって、
01:11:05	そう法令で相続のものが8日に資料提示で、
01:11:16	そのヒアリングが12年下と。

01:11:19	なってるんですけど、
01:11:22	この進め方で本当にできますかということだったり、この1回の視野でどこまでやれる、やるつもりなんですかと。
01:11:33	いうこと。
01:11:34	です。会合もあるので、この時期にやること自体は何らかやっておかないといけないだろうなと思ってんですけど。
01:11:44	一方で、今日朝出された資料を見ると、1階の部屋で終わるのかっていう気もしてはいますね。
01:11:51	その辺りの感触認識っていうのを聞きたいんです。
01:11:59	関西電力野本でございます。今お聞かせいただいた一番関係の資料ですけども、えっとですね大枠としては今日お出ししてる費用もそうですけれども、
01:12:12	ある程度その客観的なデータに基づくものに、規模って出しているつもりでもあって、その事実関係に認識に磯いらないかとか、
01:12:25	こういうふうな形で
01:12:29	いつカフェを出してることに對して、そのゴミでないかとかいうところを確認するのがヒアリングなんだろうなというふうには思っております。
01:12:40	ですのでこのですね拾って一つヒアリングのこの二つ最後でございますけれども、これで一応実行に擬人パン系をご覧いただくというところまではこのヒアリングで、
01:12:52	達成はできると思うんですけども、で、介護に對し、会合でどこまでというところにつきましては、
01:13:03	先般のヒアリングでご提示したデータの進め方に基づいても事実関係ここまで定義して、これが事実であるということを、
01:13:15	ある程度ですね共通に取れるというところまではお示しするのかなと思いつつ、ちょっとそのヒアリングの中でやっぱりちょっと事実関係としてこれってどうなのよということになりましたらば、
01:13:26	そこはやっぱりですね、ちょっと大木の中でしながらやるんだらうなとそういうことを考えてございました。お答えになってますでしょうか。
01:13:37	古作です。まずですね事実関係だけで言えば、

01:13:41	足りないものがあれば出しといていただかないとその出した内容を踏まえて審査会合で指摘をしたいので、その対応を取れますかっていうことがあってですね。
01:13:53	今日出された資料に対しては、来週のヒアリングなので、提示は間に合うと思うんですけど、
01:14:02	来週提出のものを12日のヒアリングってということで、一応それに対応。
01:14:11	するつもりでこの日にセットしたっていうふうに認識しとけばいいですか。
01:14:16	関西電力の方でございます。その認識でございます。どの程度の足りずというところを、ご意見いただくかということにもよりますけれども、我々のつもりとしてはそういうことでございます。
01:14:33	はい、古作です。そこがまずさ、最低限のところなんですけど、その上でですね、前回のヒアリングで、
01:14:42	共通認識を持ったのは事実関係ということにおいても、
01:14:47	前段でちゃんと設計、
01:14:50	のを、
01:14:52	考え方というか、基本的にこういうことをするものなのですよ。
01:14:56	なので、こういう情報が必要です。
01:14:59	ということで並べていくってということだったんですけど。
01:15:02	その前段がちゃんと書いてないなというふうに私としては思っていて、
01:15:08	その点がないと結局
01:15:12	前回のヒアリングで出されたステップ2の1っていうのは明確にならず、その次の会合で2-2が話ができないっていうふうになっちゃうんですけど、
01:15:24	その点はどうお考えになってます。
01:15:28	片桐久納でございます。今ちょっと資料をお手元がない中で大変失礼、恐縮なんですけれども、全体のヒアリングでご提示した時に、棄て本というふうに称した1枚ものの表があったかというふうに思います。
01:15:45	あの表で小阪さんからご指摘いただいたように、左側が特に-1に相当するような、その目標といいますか、やりたいことが書いてあって右側に、それに基づく

01:16:00	を提出するデータなり検討の進め方という書き方になっていたかと思えます。
01:16:04	今おっしゃっていただいた徹底にどこを弱点というふうに考えて我々が定義するかと、いう点は左側のところのですね設計の考え方といいますか、設定の考え方の方に、
01:16:19	書くべきことなので、そこをですね少し書き込む形でご提示する形で例えばちょっと足らんだよねとおっしゃっていた辺りのところを解消していくと、いうことを私は考えておりました。
01:16:33	以上でございます。
01:16:36	古作ですすみません、ちょっと理解しきれなかったんですけど。
01:16:40	私としては
01:16:44	今回4医師で分けられてはいますけど、分けて提示をするということであれば、4ECの
01:16:52	もとになるところ設計のこの部分でこういうのが必要なのというようなことだったりっていうのは前段で書いてあるのかなと思ったんですけど、見えなかったとっていて、
01:17:04	今説明されたのは、いやこの資料に書くのじゃなくて別資料で書くつもりです。
01:17:11	で、その別資料の中で
01:17:14	競争だったり岩盤特性だったりっていうふうに飛ばす形で、今提示を予定しているものになってくると。
01:17:24	いう古藤だからちょっと待ってくださいっていうことですかね。
01:17:31	関西電力の郷でございます。今古作さんのご質問を、私が取引外で回答していたということに気づきました。
01:17:41	でですね、私が先ほど申し上げたのは、41と徹底を設計に向けてこういうふうに徹底しますと、いうことの記載をきちんと重視しますということをお答えしておりましたけれども、
01:17:56	今古作さんがおっしゃっていただいているのは、その病院費が設計の中で、どのパークから出てきてこの良いですねということの説明が前段されてないよね。
01:18:09	ていうふうにおっしゃっていただいているということだと今理解したんですけども、そうだとすると、今説明の中には、仙波のヒアリング弘中に

	はなかったので、それは立たせていただくという、坂野見てわかりお昼にすると、
01:18:25	という意味で出させていただくということなのかなというふうに理解いたしましたけれども、それでいけません認識合っておりますでしょうか。
01:18:32	古作です。
01:18:35	認識合ってるというかそちらの認識がわかりました。で、っていうのは、前回のヒアリングで阿蘇は、前々回は私は単に事実関係だと思っていたところ、
01:18:48	前回のヒアリングでそうではなくて2-1での設定の考えというのは明確にした上で、
01:18:57	事実関係の整理があるんだよということだったので、そうするとその前段っていうのが、今日の提示だったり来週提示するものの中でもちゃんと入るんですねと。
01:19:08	それ準備大丈夫ですかっていうのを、前回のヒアリングで聞いていたところだったので、当然入るものと思っていたんですけど、そこが認識がずれていたということはわかりましたので、
01:19:21	火曜日のヒアリングはしょうがないからこれでやるにせよですね、
01:19:27	作業を進めといていただいてということですし、火曜日にもう少しというのが必要なのかという具体を、話ができるようにできればというふうには思い、
01:19:38	ます。
01:19:41	関西電力の方でございます。承知いただきました火曜日にそのあたりをちょっとご説明するように、できるだけ準備したいというふうに思います。以上でございます。
01:19:56	はい、古作です。よろしく申し上げます。私から以上です。
01:20:03	規制庁上出です。今の耐震の話で、スケジュールなんですけど、評価分、残りの部分の補足が出てきて、12日にヒアリングと。
01:20:17	介護資料にまとめるにあたっては、12日に会合資料ってなっているんですけど
01:20:27	耐震において
01:20:31	耐震平たく言っちゃえばもう耐震なんて8日とか9日にし会合資料としてこういうものをつけますというのは整理できるんじゃないかと思って

	るんですけど、10日にセットしているっっちゃうのはどういうイトウですか。
01:20:47	若干財政力でございます。
01:20:50	えっとですね、今、牛乳にセットしてる井戸というのは、お出しするで一たとしての資料であります。黄色が豊岡にご提出できると。
01:21:06	これが我々のちょっとすいません作業スケジュールから見た、ここが可能であろうというふうに設定した日でございます。これを基にすると、これご提議してから、2営業日を、に、ヒアリング設定させていただいていると。
01:21:22	というのがこれ自然に我々が考えたというところでございますで審査会合機能として、その進み方の部分に関しては、またそれは、
01:21:35	今度ですね重油や、
01:21:40	6日の時にもお話しをさせていただけるかなと思いますので、そういうところをここでしていくのかなという考えでございました。
01:21:53	その上でですね要望かご提起するDたに属する部分をどこまでちょっと審査会合でお示しするかというのが少しちょっと後に残ってしまう形にはなるんですけども、
01:22:07	これはちょっと準備、調整させていただくというふうな、
01:22:11	俺言いました。以上でございます。
01:22:16	藤規制庁上出です。そちらの作業なんで、無理なんですよと言われてしまえばそれまでなんですけど。
01:22:23	会合までのスケジュールを考えてより効率的にと思えばですね。
01:22:31	8日にデータがあるのだから、そのデータを貼ったものを9日にもらえればですね、
01:22:39	12日の段階10日にヒアリングありますけど、その段階でもこういう資料はもうちょっと、会合のところで欲しいよねとか、これは会合で、
01:22:49	つける必要はないよねって話もでき、それが、
01:22:54	何とか13日に直が出てくれば、15日、等を、
01:23:02	でもそれでもあるか、火曜日か、
01:23:04	最後使用古作です。
01:23:08	それで言うんですけど、8日にも審査会合資料案は提示をされるというふうになっているので、
01:23:16	元となるデータを提示するんだったらそのタイミングでもう、

01:23:21	材料まっ海洋まとめた審査会合資料つくれるでしょうと。
01:23:26	同じ人が作業したりするので、重複になるのでしんどいですってということなのかもしれないですけど。
01:23:32	なるべくやっていただければ、そのイメージを、12日のヒアリングでも話ができ、そこで修正があったものを、
01:23:47	13日の午前には提出をし、
01:23:51	ヒアリングはできると。
01:23:52	ということぐらいになりませんかということかなとは思ったりもするんですけどいかがでしょう。
01:24:00	関西電力の方でございます。はい。一緒に、承知いたしました。はい。大柿認識を持ちましたありがとうございます。
01:24:12	はい、規制庁上津すいません8日に会合資料があるの私見落としてたんで、
01:24:18	かなり刻んで、できるようになってるスケジュールだと思うものを直しましたので、大丈夫です。ありがとうございます。
01:24:33	規制庁横山です。規制庁川から他に何かありますでしょうか。
01:24:41	規制庁濱崎です。
01:24:43	先ほどの古作調査官と野本さんの話を聞いてて、前回のヒアリング資料で、
01:24:51	ステップワンかステップツーという流れがあってという話だったんですけど、要は、ステップツー、
01:24:57	-1の基本地盤モデルの設定というのは、病院医師の分析等を踏まえて地盤モデルを作成しますという、まず、設計方針があって、具体的には用因子についてはこういう印象を考えます。
01:25:12	という、そういう流れがまず入口にあって、その4市のうちの一つである表層地盤についての検討結果は、今日の午前中出てきたと。
01:25:22	ということが、そういう位置付けだけというふうに理解しててですね、ですから先ほど古作調査官の話ではまずその入口のは、説明が、今日の資料にはないですねという話をされたというよ。
01:25:34	理解してますんで。
01:25:36	冒頭形ですが先ほどからも話があった、今日、この画面共有だけで説明しようとして、そちらの元年末しようとしてたのが

01:25:49	その入口の話をしようとして、そちらの出ますよと、その入口の話をしようとしたというふうに準備してるのかなというふうに理解したんですけども、
01:25:58	拠点の方は何も、
01:26:01	お一方、
01:26:06	関西電力の方でございます。今、共有さ、1 ページ目、1 ページ目お願いします。
01:26:15	今、画面共有させていただいてるのは、三重
01:26:21	ておりますでしょうか。
01:26:24	社長だけではない。見えてます。今ですねちょっと表が見えてるかと思うんですけどちょっとこれではなくって、1 枚これヒアリングの資料のリバイス版でございます。
01:26:36	ここのですね、表の進め方のところですねこれを運搬とちょっと我々です設計の考え方と引いて、この前のヒアリングで、
01:26:51	郷花木させていただきました内容も踏まえてちょっとリバイスをかけておりますんで、この全体の話ですねこれポイントと聞いて今修正中でございますと、いうことをご提示する予定であるということをお願いしていたのが先ほどこちら市原さんから
01:27:09	おっしゃっていた話になってございます。
01:27:13	で、えっとですね具体的にはですねこの治療の中で特に-1 のところで、エリア集約出てます。はい。
01:27:23	ありがとうございます。へりポートにここのですねまだちょっと掲載はですね、今度審査会合、日高広井様に、また思いませんが、はい。
01:27:37	やっぱりこの資料を見る限り、私がさっき言った古藤、或いは前回ヒアリングで認識共有したことってというのが全然書けてないと。
01:27:47	うん。いうふうに思ってて、設計の考え方、
01:27:52	前回だと原則論みたいな話になってましたけど、
01:27:56	そこが消えちゃってる形になってるので、根本的にまずくないですか。
01:28:02	関西電力の方でございます。すみません。この前段になる、本来の設計の大きな考え方ですね、この2 番に限らず、すべてに共通するものの考え方というのを

01:28:15	この石坂5資料で入れなくちゃいけないと、よう認識は我々持っております。今、これはちょっとできていなくて次のページからのものの修正状況をちょっとお見せしてる状態になっていると。
01:28:28	ということでございます。そこは大前に入れるところは認識しているところでございます。
01:28:35	古作です。今言われたのだと、地盤に限らず全体のっていう話は、確かに管理官からありましたけど、それを踏まえて、
01:28:47	この地盤ではどうするのかというのが有井で、それを考えると、JEAGなりなんなりこういうところのやつで、一般的な
01:28:57	普通の基本的なやり方でいきますと、
01:29:01	すると、こういうものがありまして、それについてを整理するために事実関係しっかりと整理をしましてステップワンに来るわけですね。
01:29:13	はい。おっしゃる通りでございます。
01:29:15	はい、古作ですそのステップまで含めて書いてもらわないと話が頭にならないと思うので、この前のページということであればそういうところもしっかりと対応してください。
01:29:26	はい。承知いたしました。
01:29:33	規制庁浜崎です今の許可の話も含めて、今日、今日の資料、今日の資料で、今日も午前中資料7の資料で、来週の6日にヒアリングするんですけども、
01:29:49	今映っているものを、プラス、この前段の情報の資料っていうのは事実。
01:29:55	字が合っていつヒアリングする予定なんでしょうか。
01:29:58	赤羽布田でございます火曜日にお持ちするようにいたします。以上でございます。
01:30:05	規制庁浜崎です。持ち込みでヒアリングに使うって使うということですか。
01:30:13	片桐も同様でございます。ですねちょっと直前になるかもしれませんがけれども、ちょっとお送りするように手は努めたいと思います。
01:30:23	はい。規制庁天田です。そのあたり事務局の方で適切に対応してもらえればと思います。
01:30:30	私からは以上です。
01:30:32	勝てるのでございます承知いたしました。

01:30:40	規制庁横山です。他に規制庁からございますでしょうか。
01:30:50	それで社員の藤橋は確認は以上となりますので元から振り返りの方お願いいたします。
01:31:04	はい。
01:31:06	振替金はやらしていただきますが、今ちょっと振り返りのメモを整理してますので、十分ほどお時間いただきたいなど
01:31:15	昨日ですね、お出しをした。
01:31:18	審査会合の説明 SIMMER 目次的なものですけど、これはこういう形で準備を進めていきますということなので特段、
01:31:26	説明というよりは、ということで今準備しようと思っておりますという宣言だけでした。以上です。なのでちょっと時間をいただいて、
01:31:34	5分10分。
01:31:36	ループあればいいか。
01:31:37	十分ほどお時間をいただければと思いました。
01:31:42	規制庁横山ですわかりました。今15時2分ですので、10分間休憩挟んで、それから振り返りの方をお願いします。15時12分再開となりますので、
01:31:53	よろしくをお願いします。
00:00:01	録音再開しました。ビジョンの振り返りの方、お願いします。
00:00:08	はい。日本原燃石原でございます。本日のヒアリングでのやりとり等、今後2課で進めていかなきゃいけない課題と、
00:00:18	振り返りとして整理をさせていただきました。今画面に共有させていただいてますが、今後の進め方と書いてある一番上のもの、これは今回の資料そのものに対する、ご指摘の部分を書いております。
00:00:33	資料に対して私が大分口頭でしゃべりましたがそういった課題なんかをちゃんと明確にすることというのと資料の作り込みの仕方のところでのご指摘があった部分を、
00:00:44	123ということを書いていきます。
00:00:47	はい。共通な攻め方というのが4番から④番、ありまして、トップは、④番に共通に多いときに、最初に合わせて説明をちゃんとしていくことと、
00:01:03	いう話と、

00:01:04	⑤番のように、進め方、課題の認識、目への資料への記載といった部分。
00:01:15	あとは、イエイ
00:01:17	7番は、これも5番と一緒にですかね、今回の資料のようなものに示す時にしっかりと論点を明確にすること。
00:01:25	いうこと。
00:01:27	はい。あとは、⑧番はその上でのスケジュール感の話ということだと意識をしています。
00:01:35	あと⑨番については、第3弾で言っている、09の資料の、これも資料にちゃんと認識がわかるように、お互い情報が、植木より書き込むと。
00:01:48	いう点での不足点、
00:01:50	ご認識をしております。
00:01:52	順番は最後につけた参考2というスケジュールと前出の言っていることがあっていないという点のところについて性が必要だという点だと思っています。
00:02:00	はい。個別の案件として11番以降に整理をしています。特に大きくは最初にもう設計説明ぶりですね、の考え方について、
00:02:12	どこを地上部石塚ということを念頭に、しっかりと整理が必要だというのが、11番、12番。
00:02:19	いう34ぐらいまで同じような話だと、15ですね。はい。はい。おります。
00:02:26	はい。
00:02:28	16も同じですね改造の話云々という話、定量も含めてちゃんと整理をするということで17番については、そういうところで今4分類、屋内屋外常設可搬としてますが、
00:02:41	別掲おっしゃっていただいて設計という面ではない的、人事象に対する対応と外的事象に対する対応では、深井的要因も含めた考えなきゃいけない条件設定が変わるので、そういったところも考慮して、
00:02:54	分類額の整理を進めなきゃいけないということ。
00:02:58	あと18番浦上入江さんからお話があった7日のヒアリングで共通12で、耐震の宿題もありますのでそういったところをちゃんとヒアリングで説明すること。
00:03:09	いうこと。

00:03:10	です。
00:03:11	最後に坂関係ということで 19 番ね。
00:03:16	本来の徹底としてのあるべき姿に沿った考え方を整理をしてみて、
00:03:22	ブランド設計の考え方を提出してヒアリングを早急に行うという点。
00:03:27	6 月 5 日に資料を提出して 6 月 6 日にヒアリングということを目指して いきたいということで書かせていただきました。以上です。
00:03:41	規制庁上出です。違う 8 番のところっていう。
00:03:47	配信の進め方だけ、6 月の 7 日なんですけど、私は
00:03:52	共通 12 の
00:03:54	内容を、割とやってしまうのかなと思ってたんですけど、何か触りだけ みたいな感じなんすか。
00:04:02	ギリシャでございます。はい。誤解がないように書き直しておきます中 身もある程度お話をさせていただければと思います。私は特に整理の仕 方の中で、中身の書き方、もう、
00:04:14	関係がしますのでそこも含めて 7 日にやらせていただければと思ってま す。以上です。
00:04:20	はい、規制庁関係です 6 月中に終わらせたいっていう意向であれば、サ マリーというよりも、結構やらなきゃいけないんじゃないかなと思って ますんでいずれにしても、
00:04:34	お話ができるように、
00:04:36	そちらはあまり準備することはないと思いますけど、よろしくお願いま す。
00:04:42	はい、二本木西浦でございます承知いたしました。
00:04:51	規制庁横山です。この振り替えに対して何かありますでしょうか、規制 庁側から。
00:04:58	規制庁濱崎ですが、最後の耐震の話で、先ほど野本さんとの会話の中 で、前回し、ヒアリング資料、
00:05:08	2 さらに追記する形で資料提出されるというふうには受け取ってるん ですけども、その際にですねこれちょっと追加のコメントになってしまう かもしれませんけど
00:05:20	前回のヒアリングでも言いましたけれども、今、前々回の会合で指摘し た 4 医師に対する対応方針というのが書かれてるんですけど、
00:05:30	前回会合日程における三つの

00:05:34	指摘ですね、それに対する対応方針というのが、今の資料ですと、その中に溶け込んだ形になってます。
00:05:44	で、多分今回の、来週出される資料っていうのは、6月の会合に向けての資料に繋がるものだと思いますので、
00:05:54	そこに、前回会合でさ、あった三つの指摘に対する対応方針というのも、明確にわかるような形で資料化してもらいたいというふうに考えます。
00:06:06	対応は可能でしょうか。
00:06:10	はい。関西電力の郷でございます。承知いたしました対応いたします。
00:06:15	はい。規制庁浜崎です。お願いします。以上です。
00:06:25	規制庁横山です。と規制庁側から他に何かありますでしょうか。
00:06:42	ないようですので振替についてはこちらで終わりとなります。
00:06:51	はい。明日でございます。ありがとうございます。ちょっと振り返り時間、10分というやり方も含めて、今後継続してよりよく改善をしていきたいと思っておりますので、
00:07:04	よろしくお願いします。
00:07:05	はい。こちらから、今日のヒアリングでご説明することは以上でございました。
00:07:14	規制庁横山です。
00:07:15	一応公開議題でも一つ、
00:07:18	審査会合の、
00:07:23	説明飴であります先ほど、
00:07:26	市星資料収集するだけという方はお話ししょう規制庁側からこちらの骨子の資料について、何か※、確認する事項とかありましたらお願いします。
00:07:42	古作ですけど確認事項なくて伊原さんと同じでありますけど、これは確認させてもらったことをメモに起こしただけなので、これの具体どこまで。
00:07:53	話すつもりかっていうことを聞いていかなきゃいけないところだと思いますけど、それについては、第
00:08:02	1週また資料提示をされるということなのでそれを踏まえて、
00:08:08	来週の進め方冷やで話をすればいいかなというふうに
00:08:12	です。以上です。

00:08:27	規制庁横山です。組織間そうしましたらと全体通して規制庁場から何かありますでしょうか。
00:08:40	日本原燃からの全体通して何かありますでしょうか。
00:08:46	はい。入院でしたがございますことはございません。
00:08:52	はい。規制庁不破です。
00:08:54	そうしましたらこれにて本日のヒアリング終了します。
00:08:58	合計します。